
2025年度 福岡地区協会理事会議案

(決議事項)

- 第1号議案 2024年度事業活動報告
- 第2号議案 2024年度決算報告及び監査報告
- 第3号議案 2025年度事業活動計画（案）
- 第4号議案 2025年度収支予算（案）
- 第5号議案 2025年度筑後地区役員選任（案）

開催日時 2025年7月30日（水） 15:00～15:50

開催場所 グランドハイアット福岡

 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会

福岡地区協会

目 次

[第1号議案]	2024年度事業活動報告	P. 1 ～ 5
[第2号議案]	2024年度決算報告及び監査報告	P. 6 ～ 7
[第3号議案]	2025年度事業活動計画（案）	P. 8 ～ 11
[第4号議案]	2025年度収支予算（案）	P. 12
[第5号議案]	2025年度役員選任について（案）	P. 13

2024 年度事業活動報告

日本電信電ユーザ協会は、公益的事業推進の観点から ICT 活用推進事業(各種 ICT セミナー／ICT 講座、ホームページ、テレコム・フォーラム誌等による情報提供)並びにビジネスコミュニケーション教育事業(電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定、電話対応等研修)を通じて、会員企業はもとより普く広くビジネスパーソンの人材育成支援を行うなど、地域社会の振興、発展に貢献することを目的に事業を展開してきました。

2024 年度における具体的な実施状況は以下のとおりです。

1. ICT 活用推進事業について

(1) ICT 活用推進事業では、本格化している「DX (デジタルトランスフォーメーション) 導入・活用推進」や「AI」等の最新技術・活用事例等について、各界専門家による「オンラインセミナー (参加費無料)」を広域で開催するとともに、「情報セキュリティ対策」「地域課題・まちづくり」等の社会情勢に応じたりテラシーの醸成に取り組みました。

<2024 年度開催セミナー 抜粋>

テーマ	講師
サイバー攻撃最前線	松原 実穂子氏 NTT チーフ・サイバーセキュリティ・ストラテジスト
努力することの大切さ	松中 信彦氏 プロ野球解説者
大前さんに「AI 経営の最前線」を学ぼう	大前 研一氏 ビジネス・ブレークスルー大学学長
AI がつなぐデジタルコンテンツが導く働き方改革の将来像	中村 伊知哉氏 情報経営イノベーション専門職大学学長
サイバー空間をめぐる脅威の情勢	警視庁 サイバーセキュリティ対策本部
デジタル技術が導く、地域課題の解決とまちづくりの推進	増田 寛也氏 日本郵政株式会社 取締役兼代表執行役社長
中小企業における DX の現在地と DX 推進政策の概要	安野 貴博氏 AI エンジニア & 起業家 & SF 作家
井村屋グループ(株)における DX の取組に関するご紹介	岡田 孝平氏 井村屋グループ(株) 執行役員常務デジタル戦略室長
高齢者・シニア層お客様との電話対応基礎研修	中尾 知子氏 株式会社セゾンパーソナルプラス主席講師
ビジネスパーソン of DX リテラシー講座	川畑 文雄氏 (公財)ユーザ協会近畿事業推進部長

(2) ICTに関する情報発信については、普く広く中小企業の経営層向けに情報紙「テレコム・フォーラム」や「メルマガ」を定期発行し、様々な分野での「ICT導入事例」「情報セキュリティ対策」「生成AI活用」等の最新技術の動向に関する情報を発信しました。

2. ビジネスコミュニケーション教育事業について

(1) 2024電話対応コンクールは、「カタログギフト販売の会社の営業担当としてお客様からの問い合わせに答えるとともに、お客様の購入用途を訊きだし、お客様の意向に沿う提案を行う」という内容で競技を行いました。参加企業からは「自社の電話対応の特徴やレベルを客観的に確認することができた」「他の企業の方の対応を見ることで自社の対応レベルを見つめ直す大切な機会となった」「参加者は新たに学んだ対応スキルを活かしたオペレーションに挑戦することで自信を深め、対応スキルの向上や仕事へのやりがいにもつながった」等の声をいただきました。

<電話対応コンクールの開催状況>

① 福岡県2次予選大会（福岡地区、筑後地区、北九州地区合同）

1次予選録音審査に参加した56事業所268名（福岡地区41事業所222名）から選抜された50名（福岡地区40名）により、2024年9月5日（木）電話対応コンクール福岡県2次予選大会を開催し、審査の結果、(株)東京海上日動コミュニケーションズ 天神事業所「竹山 智子さん」が優勝。以下の入賞者25名を福岡県大会へ選出しました。

順位	氏名	事業所名
優勝	竹山 智子	株式会社東京海上日動コミュニケーションズ 天神事業所
準優勝	吉田 剛仁	SBI損害保険株式会社
第3位	甲木 ひかり	楽天証券株式会社
優秀賞	高山 梨沙	NTTビジネスソリューションズ株式会社 サポートビジネスセンタ(福岡)
	阿部 愛莉紗	株式会社タカギ
	松崎 隼人	株式会社東京海上日動コミュニケーションズ 天神事業所
	大坪 晃	株式会社タカギ
	市丸 真由美	株式会社ジャパネットコミュニケーションズ
	中野 彩香	NTTビジネスソリューションズ株式会社 サポートビジネスセンタ(福岡)
	本永 泉	NTTファイナンス株式会社 九州総合料金センター第二サービス部
	入江 美有紀	株式会社ジャパネットコミュニケーションズ
	木下 杏理	アフラック保険サービス株式会社
	大西 千尋	SBI損害保険株式会社
	本田 千夏	株式会社マックスサポート
	吉田 奈美	NTTファイナンス株式会社 九州総合料金センター第三サービス部
	吉木 亜湖	株式会社ジャパネットコミュニケーションズ
	清田 彩	株式会社タカギ
	石田 由里	株式会社タカギ テクニカルサポートセンター

	内山 ひとみ	株式会社オリエントコーポレーション 福岡サービスセンタ
	高原 知之	株式会社N T Tフィールドテクノ カスタマサポートセンタ
	水城 智美	株式会社三井住友銀行 コールセンター福岡
	吉岡 朋子	株式会社東京海上日動コミュニケーションズ 天神事業所
	河野 史	N T Tビジネスソリューションズ株式会社 サポートビジネスセンタ(福岡)
	内山 真衣子	N T Tビジネスソリューションズ株式会社 サポートビジネスセンタ(福岡)
	西口 真代	株式会社N T TマーケティングアクトProCX 福岡コンタクトセンタ

(敬称略)

② 福岡県大会

2024年10月8日(火)、福岡県大会を開催し、福岡県2次予選大会で選ばれた25名が全国大会代表2名枠を目指し競いました。福岡地区代表「甲木 ひかりさん」(楽天証券株式会社)優勝、福岡地区代表「竹山 智子さん」(株式会社東京海上日動コミュニケーションズ 天神事業所)準優勝に輝き、全国大会出場を果たしました。

③ 全国大会

2024年11月15日(金)、第63回全国大会が高知県高知市で開催され、全国の競技参加者5,910名から選ばれた代表選手56名が、電話対応日本一を目指し、競いました。福岡県代表として出場した「竹山智子さん」は安心と信頼あふれる素晴らしい対応を披露され、見事10位入賞を果たしました。

(2)企業電話対応コンテストは、全国90社679事業所に参加いただき、優秀企業に対して、会長賞1社、理事長賞3社を表彰しました。受賞企業からは「第三者からの応対力評価や改善点などを知ることができ、さらなる応対品質向上を図ることができる」「全員が同じ方向を向いて、お客様と対応する環境を構築できることがコンテスト参加の最大の意義」等の声をいただきました。福岡県からは5社19事業所(タカギ、佐川急便、阪急交通社、楽天証券、イベント21)が参加され、審査結果を基に自社の更なる向上に取り組んでいただきました。

(3) 研修会・セミナーの実施

電話対応等研修については、ビジネスマナー研修等を行い受講者、参加企業共に好評いただきました。

また、電話対応コンクール研修、電話対応技能検定講座もタイムリーに開催することで、ビジネスコミュニケーションスキルの向上等に活用いただきました。

実 施 研 修	実施月日	参加人員
電話対応コンクールチャレンジセミナー (他支部共催)＜オンライン方式＞	2024. 5. 10	196
電話対応コンクール実践フロールプレイング (支部主催)(オンライン方式)	2024. 5. 30 2024. 5. 31	196
電話対応コンクールレベルアップ研修 (支部主催)(オンライン方式)	2024. 8. 22 2024. 9. 26	121

ビジネスマナー研修 (支部共催) <オンライン方式>	2025. 2. 18	4
クレーム対応研修(初級・上級コース) (支部主催) <オンライン方式>	2025. 2. 27	19
ビジネスメール研修 (支部主催) <オンライン方式>	2025. 3. 4	5

実 施 研 修	実施回数	参加人員
電話対応技能検定講座(1級)(支部共催)	1	10
電話対応技能検定講座(2級)(支部共催)	2	16
電話対応技能検定講座(3級)(支部共催)	3	37

(4) 電話対応技能検定(もしもし検定)

電話対応のエキスパートとして即戦力となり得るチームリーダーの育成を目指して、検定試験を実施し、福岡支部全体で延べ313名が受験、210名の方が電話対応技能資格を取得されました。

資格級	受験者数	合格者数
1級	12	3
2級	35	15
3級	47	25
4級	219	167
合計	313	210

3. 会員拡大

2024年度、福岡支部全体の会員数は対前年比▲3.7%と全国同様(対前年比▲5.1%)の減少傾向にあります。福岡地区においても7会員の純減(対前年比▲2.0%)となりました。今後も、計画的に実施していくICTセミナーやテレコミュニケーション教育事業において、会員企業のニーズに沿った活用事例や最新技術動向を積極的に情報提供し、会員サービスの更なる充実に取り組むとともに、新規会員獲得にも積極的に取り組んで参ります。

地区協会	2024年度末 会員数	2024年度の増減			2023年度末 会員数
		入会数	退会数	純増数	
福岡地区	344	14	21	▲7	351
筑後地区	204	1	10	▲9	213
北九州地区	185	4	16	▲12	197
計	733	19	47	▲28	761

4. 協会活動の活性化

(1) NTT グループ各社との業務提携のもと、デジタルトランスフォーメーション (DX) 等の推進を目指し、ICT セミナーを通じ、情報通信に関する会員事業所等の利便増進に向けた取組を行いました。

(2) 支部・地区協会の会員へのイベント案内や周知事項をテレコム・フォーラムとともに会員にリアルタイムに配付しました。＊年間送付部数 10,332 部

(3) ホームページ「福岡支部」による情報発信

URL <http://www.pi.jtua.or.jp/fukuoka/>

会員サービスメニューや県内で開催するセミナー・研修会、電話対応コンクール等の計画や結果のお知らせ等、タイムリーな情報提供を行いました。

福岡支部ホームページ アクセス数	27,119 PV
---------------------	-----------

また、本部ホームページにおいては、全国各地で開催される研修等のイベント情報を検索できます。

(4) 会員サービスを目的とした「新春トップセミナー」は、師匠による落語を開催し、参加者の皆様に新春に相応しいお笑いをお届けしました。

開催月日	出演者	場所	参加者数
1月15日	落語家「桃月庵白酒」	リーガロイヤル小倉	102
1月28日	落語家「三遊亭兼好」	ホテルオークラ福岡	157

(5) 「インターネットセミナー（セミナー動画配信）」や「電話対応コンクール競技模様の配信」を行いました。

①インターネットセミナー（600種類以上のセミナー動画コンテンツ配信）

※2020.8.1～配信開始（会員無料）、2025年度も継続提供中

・2024年度累計視聴回数 5,542回（前年度比 118.6%）
“ 視聴セミナー数 986回（前年度比 105.8%）
“ セッションID数 2,074回（前年度比 108.5%）

②電話対応コンクール競技模様録画配信

・11月15日開催「全国大会」（本部 HP ライブ配信）

〔第2号議案〕

2024年度 収支決算報告書（福岡地区協会）

科目コード	勘定科目	2024予算額(1)	2024決算額(2)	差異(2)－(1)	記 事
【収入の部】					
511	受取会費	1,460,000	1,405,000	△ 55,000	協会年会費収入 *会員減に伴う収入減
521	事業収益	100,000	0	△ 100,000	
521-300	電話対応競技会収益	0	0	0	
521-315	セミナー等収益（公1）	80,000	0	△ 80,000	テレコミュニケーション教育事業 研修/セミナー等非会員参加無
521-316	セミナー等収益（公2）	20,000	0	△ 20,000	ICT事業 研修/セミナー等非会員参加無
521-317	セミナー等収益（その他）	0	0	0	
521-320	電話対応技能検定収益	0	0	0	
521-380	事業共通収益（公1）	0	0	0	
521-381	事業共通収益（公2）	0	0	0	
521-382	事業共通収益（公3）	0	0	0	
535	雑収益	0	74	74	
561	内部取引収益	0	0	0	
経常収益計(A)		1,560,000	1,405,074	△ 154,926	
【費用の部】					
621	事業費	80,000	45,987	△ 34,013	
621-500	電話対応競技費	0	0	0	
621-515	セミナー等費（公1）	0	0	0	
621-516	セミナー等費（公2）	0	0	0	
621-517	セミナー等費（その他）	0	0	0	
621-520	電話対応技能検定費	0	0	0	
621-540	施設見学会費	0	0	0	
621-555	組織強化費	80,000	45,987	△ 34,013	旅費交通費減
641	管理費	60,000	149,512	89,512	
641-600	会議費	40,000	129,284	89,284	理事会役員旅費増
641-620	諸経費	20,000	20,228	228	
641-630	減価償却費	0	0	0	
661	内部取引費用	1,500,000	1,413,073	△ 86,927	・福岡支部上部費（支部合同施策費用） 140万円 ・消費税分担金13,073円
経常費用計(B)		1,640,000	1,608,572	△ 31,428	
当期経常増減額(A)－(B)		△ 80,000	△ 203,498	△ 123,498	
一般正味財産期首残高		4,473,126	4,473,126	0	
一般正味財産期末残高		4,393,126	4,269,628	△ 123,498	

(公財) 日本電信電話ユーザ協会

福岡地区協会

会 長 永江 静加 様

2024年度 地 区 監 査 報 告

2024年度(公財)日本電信電話ユーザ協会福岡地区協会の決算にあたり、事業活動及び収支決算について会計監査を実施した結果、収支決算報告書を含め相違なく、証票類も適正かつ正確であったことをここに報告いたします。

2 0 2 5 年 7 月 / 日

(公財) 日本電信電話ユーザ協会福岡地区協会

地区監事 (株) 西日本シティ銀行

高田 伸一郎 (印)

地区監事 (株) 福岡銀行

吉川 大助 (印)

2025年度事業活動計画(案)について

日本電信電話ユーザ協会は、公益財団法人として2大事業である「ICT活用推進事業」及び「ビジネスコミュニケーション教育事業」の普及拡大に向け、各種施策や会員サービスの充実等に取り組んでいるところです。2025年度事業運営においては、これまで培ったICTを活用したリモート方式等の事業運営方法を更に進化させながら、公益財団法人として普く広く協会事業のプレゼンス向上に向け、これまで以上に商工会議所との連携強化を図り、協会会員のみならず商工会議所等の会員の方々にも、事業運営の発展に資するような情報発信、活動の充実を図って参ります。

1. 基本方針

(1) ICT活用推進事業については、業務改革やコスト削減等の様々な課題解決に向けたDX導入や、不安定な世界情勢等を背景に対策が急務となっている情報セキュリティ、テキスト生成AI等の最新技術のICT活用事例等のご紹介や会員特典等により、皆様の課題解決にお役立ていただける情報発信を積極的に行って参ります。

(2) ビジネスコミュニケーション教育事業については、より多くの方にご活用いただけるように広く事業紹介及び参加勧奨を行うとともに、時代の変化に合致した事業内容の更なる充実やICT導入等に取り組みます。

(3) 各種連携については、商工会議所等との連携を更に強固なものとし中小企業の皆様へDX導入やICT活用の一助となる事に加え、「ビジネスコミュニケーション教育事業」への参加者の拡大を目指すために、協会ホームページや情報誌、メルマガ、公式SNSや各種広報メディア等を活用して各種情報を広く周知、発信していくことにより、地域課題の解決や地域活性化に寄与した事業展開を目指して参ります。

(4) 会員拡大については、2024年度も全国的に会員減少の傾向となりましたが、協会事業の魅力向上に向けた諸施策を推進し、事業への参加者拡大に積極的に取り組み、新規会員獲得と退会抑制に努めていきます。

2. 具体的な取り組み

【ICT活用推進事業】

(1) ICT活用推進事業については、昨年度に引き続き中小企業の経営者の皆様を対象にオンラインセミナーおよびICT講座を実施して参ります。開催にあたっては、本部・全国支部と連携しながら企業の課題解決や生産性向上に向けたDX導入や不安定な世界情勢を背景に意識が高まっている最新の情報セキュリティ対策、テキスト生成AI等の利活用シーンに関する情報、ICT活用の企業働き方改革、地域課題・まちづくり解決などを主要テーマとしてICT活用推進セミナーを積極的に行います。

- (2) 会員サービスとして提供中の「eラーニングサービス」は、リモート学習環境を最大のメリットとし、時間の制約や遠隔地等の理由でセミナーに参加できない方にもご利用いただけるよう、更にコンテンツを拡充し、会員満足度の向上並びに新規会員拡大に繋げていきます。
- (3) 標的型攻撃メール予防訓練については、巧妙化するサイバー攻撃へのリスクを回避する対策として、社員・従業員への訓練を通じ、更なるセキュリティ意識を醸成していくためのツールとして継続して提供していきます。
- (4) ICTに関する情報発信については、最新情報を広く発信する情報誌「テレコム・フォーラム」(全国4万部発行)を中心とし、本部ホームページでICT導入事例等を提供していきます。
- (5) 各商工会議所や各ステークホルダーの皆様と連携した地域密着現地開催型セミナーについてもこれまで同様に積極的に開催して参ります。

【ビジネスコミュニケーション教育事業】

- (1) 電話対応コンクールについては、今年度も協会のメイン事業として、広く参加を呼びかけて開催します。最近の若者を中心とした「電話恐怖症」克服への処方箋として、未参加企業・事業所へ積極的な参加勧奨を行う等、参加拡大に取り組めます。また、コンクールの質的向上の観点からヴォイストレーニング研修も昨年に引き続き開催いたします。収支の観点から一部研修について有料研修といたします。

加えて、「企業電話対応コンテスト」は顧客満足経営の指標ともなる受付窓口の電話対応を診断する事業になります。更なる参加拡大を働きかけます。
- (2) 事業所向けの電話対応・接客研修として、新入社員向けビジネスマナー・電話対応研修、クレーム電話対応研修等を実施し、参加者のビジネススキル向上にお役立ていただける内容の充実に取り組めます。
- (3) 「電話対応技能検定(もしもし検定)」の検定試験実施機関として、今年度も、1級～4級検定の受験者拡大に取り組めます。

＊1級～3級(筆記試験、実技試験)、4級検定試験(筆記試験のみ)

4級受験者拡大について、大学等の教育機関に提案するとともにIBT方式(インターネット方式)を導入し受験者の利便性向上により裾野拡大を図ります。費用削減の観点から講座受講が必須な受験級においてオンライン講座にシフトを進めてまいります。

3. 会員サービスの充実及び新規会員獲得活動の強化等

会員企業のご意見を積極的にお聞きし、会員の方々の満足度の向上を目指し、ICTセミナー等に参加いただいた会員以外の方へも、当協会事業に対する認知度向上に向け、更なる情報提供やイベントへの参加勧奨等を積極的に行い、新規会員獲得活動

を強化して参ります。

新規獲得を図るため会員サービスとして提供中の「eラーニングサービス」「オンラインセミナー」活用による入会促進を行ってまいります。また、他の会員サービスについても、引き続き魅力のあるラインナップに拡充を図り、会員のみならず非会員の皆様へも幅広くアピールを行います。

具体的には、別表により事業展開を推進していくこととします。

(1) 会員サービスの更なる拡充 *2025 年度提供予定の会員サービス

- ① 「eラーニングサービス」(2025 年 3 月末現在 60 講座 継続提供中)
- ② 「セミナーオンデマンド」(2025 年 3 月末現在 728 講座 継続提供中)
- ③ 「標的型攻撃メール予防訓練サービス」(2025 年度 11 回予定継続提供中)
- ④ 福岡支部ホームページの活用により、支部・地区協会の事業のご案内、活動報告等を実施します。

(2) 各種事業展開においては、会員の声(ご意見)を積極的に把握し、今後の事業の企画内容にリアルタイムに反映することで事業の魅力度を高め、参加拡大を図っていくこととします。

また、SNS、TV、新聞へ積極的に協会事業に関わる情報を提供するとともに、各種団体・企業等への事業参加提案活動を行うこととします。

(3) 新春トップセミナー等の、特別講演会等で会員の皆様との交流機会を可能な範囲で設定し、会員親睦を図ることとします。

(4) NTT西日本及びグループ会社との連携を図り、情報通信利用者及び会員へのサービス向上施策展開に努めます。

〔第3号議案一別表〕

2025年度福岡地区協会事業活動計画(案)

事業項目	事業施策	実施計画内容		
			実施時期	開催方法・場所等
ビジネスコミュニケーション教育事業	電話応対コンクール	・1次予選(録音審査) ・2次予選(集合大会) 福岡/筑後地区/北九州地区合同 ・福岡県大会(集合大会) ・全国大会(集合大会)	6/16～6/23 9/11(木) 10/7(火) 11/14(金)	リモート競技録音審査(電話) 福岡商工会議所(集合) ANAクラウンプラザホテル(集合) 仙台サンプラザホール(集合)
	企業電話応対コンテスト	・申込期間 ・審査 ・表彰/成績発表	5/1～7/20 7下～9月中 11/14(金)	遠隔録音審査(電話)
	電話応対技能検定	・4級検定 ・3級検定 ・2級検定 ・1級検定	集合：奇数月(第1水曜) インターネット：偶数月 奇数月(第1水曜) 6/10/12月(第1水曜) 8/2月(第1水曜)	福岡、筑後、北九州 *受験者数により出張検定等随時実施予定
	新入社員/ビジネスマナー等研修	・電話応対・ビジネスマナー研修 〈新人～中堅社員〉(支部・地区共催)	2月中旬予定	オンライン研修(Teams)
		・クレーム応対研修 初級・上級 〈一般社員・管理者〉(支部・地区共催)	2月下旬予定	オンライン研修(Teams)
	電話応対研修	・電話応対コンクール・チャレンジセミナー (コンクール出場者・指導者)	5/9	オンライン研修(Teams)
		・チャレンジセミナー録画動画再配信 (コンクール出場者)	5/19～6/30	YouTube録画配信
		・電話応対コンクール・実践ロールプレイング研修 (コンクール出場者・指導者)	5/29、5/30	オンライン研修(Teams)
		・ヴォイストレーニング研修	6/3、6/10	集合形式
		・電話応対技能検定3級講座 ・電話応対技能検定2級講座 ・電話応対技能検定1級講座	6月、10月、2月 5月、11月 1月	集合方式 一部オンライン研修移行
ICT活用推進事業	ICT活用セミナー	・オンラインセミナー・講座 ①デジタルトランスフォーメーション(DX)推進 ②情報セキュリティ対策 ③ICT活用全般 ④人材育成 等	各月開催	オンライン (Zoom) 本部、地域支部
		・ISD連携セミナー	10/17 (NTT等共催)	JR博多シティ10F(集合)
		・ビジネスメールの基本 〈一般社員・営業職〉(支部・地区共催)	3月下旬予定	オンライン研修(Teams)
会員サービス	標的型攻撃メール予防訓練(無料)	・提供対象：会員企業 ・エントリー方式(10ID/事業所)	4月～毎月申込受付中 年11回実施	全国(web申込)
	eラーニング研修(無料) ・60講座	・提供対象：会員企業 ・エントリー方式(20ID/事業所)	4月～毎月申込受付中 随時実施	全国(web申込)
	セミナーオンデマンド (無料) ・728コンテンツ提供	・提供対象：会員企業 ・インターネット視聴(無制限)	年間無料視聴可 申込受付中	福岡支部限定(web申込)
	ホームページ	・ICT利活用事例情報発信 ・研修/イベント情報の告知	毎月更新	全国
	情報誌発行	・テレコムフォーラム ・イベント/研修案内チラシ同梱	毎月発行	全国
	新春トップセミナー	・著名人講演会 ・ "	北九州 1/21 Or 1/22 福岡 1/29	リーガロイヤルホテル小倉(集合) ニューオータニ博多(集合)
役員会議等	理事会	・福岡支部	7月30日(水)	グランドハイアット
		・福岡地区	7月30日(水)	グランドハイアット
		・筑後地区	7月23日(水)	萃香園ホテル
		・北九州地区	7月17日(木)	リーガロイヤルホテル小倉

〔第4号議案〕

2025年度 収支予算書 福岡地区協会（案）

	科目名	2025年度予算額(1)	2024年度予算額(2)	差異(1)-(2)	記 事
【収入の部】					
511	受取会費	1,405,000	1,460,000	△ 55,000	○協会年会費収入 *会員数減に伴い前年度実績並みを計上
521	事業収益	0	100,000	△ 100,000	
521-300	電話応対競技会収益	0	0	0	
521-310	会報等発行収益	0	0	0	
521-315	セミナー等収益（公1）	0	80,000	△ 80,000	
521-316	セミナー等収益（公2）	0	20,000	△ 20,000	
521-317	セミナー等収益（その他）	0	0	0	
521-320	電話応対技能検定収益	0	0	0	
521-330	ネット情報提供収益	0	0	0	
521-335	ユーザ意見交換会収益	0	0	0	
521-340	施設見学会収益	0	0	0	
521-360	情報誌出版収益	0	0	0	
535	雑収益	0	0	0	
561	内部取引収益	0	0	0	
経常収益計(A)		1,405,000	1,560,000	△ 155,000	
【費用の部】					
621	事業費	40,000	80,000	△ 40,000	
621-500	電話応対競技費	0	0	0	
621-510	会報等発行費	0	0	0	
621-515	セミナー等費（公1）	0	0	0	
621-516	セミナー等費（公2）	0	0	0	
621-517	セミナー等費（その他）	0	0	0	
621-520	電話応対技能検定費	0	0	0	
621-530	ネット情報提供費	0	0	0	
621-535	ユーザ意見交換会費	0	0	0	
621-540	施設見学会費	0	0	0	
621-555	組織強化費	40,000	80,000	△ 40,000	
641	管理費	150,000	60,000	90,000	
641-600	会議費	130,000	40,000	90,000	○理事会会場費等 *前年度実績並みを計上
641-620	諸経費	20,000	20,000	0	
661	内部取引費用	1,200,000	1,500,000	△ 300,000	○支部への上部費 *支部合同費用として会費見合分福岡支部へ内部取引
経常費用計(B)		1,390,000	1,640,000	△ 250,000	
当期経常増減額(A)-(B)		15,000	△ 80,000	95,000	
一般正味財産期首残高		4,269,628	4,473,126	△ 203,498	
一般正味財産期末残高		4,284,628	4,393,126	△ 108,498	

〔第5号議案〕

当期において、任期途中での異動に伴い、下表の新任者を選任のこととします。

2025年度 (公財) 日本電信電話ユーザ協会福岡地区協会役員名簿 (敬称略)

	役職	氏名	会社名	記事
1	地区会長	永江 静加	福岡商工会議所 副会頭	
2	地区副会長	麻生 泰	飯塚商工会議所 会頭	
3	地区副会長	大舘 照光	糸島市商工会 会長	
4	地区副会長	嶺 俊光	宗像市商工会 会長	
5	地区副会長	久原 圭三	苓崎市商工会 会長	
6	地区副会長	山本 博己	対馬市商工会 会長	
7	地区理事	川原 正孝	(株) ふくや 代表取締役会長	
8	地区理事	西山 勝	九州電力株式会社 代表取締役社長執行役員	新任
9	地区理事	林田 浩一	西日本鉄道株式会社 代表取締役社長	
10	地区理事	田畑 博規	福津市商工会 会長	
11	地区理事	大串 策治	ホテル対馬 代表	
12	地区理事	正中 良樹	飯塚信用金庫 理事長	
13	地区監事	柴戸 隆成	(株) 福岡銀行 代表取締役会長	
14	地区監事	村上 英之	(株) 西日本シティ銀行 代表取締役頭取	
15	地区顧問	森川 雄介	NTT西日本支店 (株) 九州支店ビジネス営業部長	新任
16	地区顧問	梅林 洋一郎	(株) NTTドコモ 福岡支店 支店長	新任
17	地区顧問	吉田 優子	NTTドコモビジネス (株) 九州支社長	

- ・ 当期任期は 2024 年 7 月理事会～2026 年 7 月理事会（2 年間）となります。
- ・ 任期につきましては、再任は妨げないこととします。

